



三条北ロータリークラブ週報

ロータリーを高めよ、 思いを尽くし、熱意を尽くし!!

国際ロータリー会長 バウロ V. C. コスタ 第256地区ガバナー 原 猛

例会日
1990. 12 . 25
累計 No 201
当年 No 25

会長／今井克義

幹事／本間茂男

SAA／堀川正幸

例会日／火曜日 PM12:30～1:30

例会場／三条ロイヤルホテル ☎34-8111

事務局／三条市西四日町3-15-34
ヒューマン・ハーバー内 ☎35-7160

は年をとって仕事を退いたら、はでなヒラヒラのついた皮ジャンパーを着て、真っ赤なバンダナを頭にまいて、ハーレーで全国を駆け廻るんだとおっしゃっていました。目に見えるようです。年をとればとるほど、カッコつけずに自分の中に秘められているやりたいことをやるんだというそんな気持ちが私は大好きです。自分に素直だと思います。なにも10代、20代の連中ばかりが青春してるんじゃない、私は20代に帰りたいとは思いません。もっと充実した青春をこれから送れるとおもうからです。年をとり、自分をわかったようなつもりになって杵やポーズを作って生きたくはありません。人間には無限の可能性があるとされています。自分の中にまだ眠っている新しい自分を死ぬまで引き出しつづけて、死ぬまで青春をすごしたいと思っています。この北ロータリークラブで皆さんと一緒に永遠の青春をすごさせてください。こんな私ですが、どうぞよろしくお願い致します。私の話を最後まで聞いてくださいますと本当にありがとうございました。これからがんばります。

定例理事会

開催日時 平成2年12月25日(火) 13:35～14:20

開催場所 三条ロイヤルホテル

出席者 今井克義 本間茂男 斎藤 正 平松利朗 堀川正幸 丸山誠一
羽賀一夫 笹原勝治 吉川吉彦

議 事 ① ニコニコBOXの件
② 新入会員の件 承認
③ 三条市ふるさと運動推進協議会賛助会員に加入する件 承認

四つのテスト

— 言行はこれに照らしてから —

I 真実かどうか III 好意と友情を深めるか
II みんなに公平か IV みんなのためになるかどうか

1月22日例会： 会員健康卓話 目黒会員

1月29日例会： 北ロータリーの新年会

行 事： 1.定款細則改正の議決
2.後半期の例会運営について 羽賀一夫親睦委員長
3.新会員卓話「吾がおいたち（私はツイストが大好き）」山本 充君

出 席： 本日の出席 50名中38名
先週の出席率 50名中48名 96.00%

先週のメークアップ： 12月13日 見附RCへ 石川勝行君
19日 三条RCへ 中條耕二君
20日 燕RCへ 石川勝行君
20日 加茂RCへ 山上茂夫君

ビジター： 三条RCより 五十嵐総一君 渡辺勝利君

会長挨拶： 今井克義

毎朝、私はNTTの前の第一産業道路を歩いて、仕事場まで通っています。そのとき、第一産業道路を歩く時は夏も冬もNTTの建物側を通ります。理由は2つあります。NTT側の方に歩道があるということ。そして大きな理由は、日光のあたり具合のためです。ご存じのように太陽は夏場は、東から出て西に沈む訳です。夏場の暑い時はちょうどNTTの建物のカゲから涼しくてちょうど良いということになります。今頃の季節、冬場になりますと太陽はかなり南よりから昇るために歩道に日がさしてポカポカとこれまたちょうど良いという訳です。22日は冬至でした。これから一日一日、太陽の出方が東よりに移るわけでその分、昼の長さがだんだんと長くなっていきます。そして、昼の長さが長くなるに連れて私の会長の任期が一日一日と短くなっていきます。歩き始めたミヨちゃん（ミエちゃん？）ではないのですが“春～ヨ来い、早～く来い”です。さて昨日はクリスマスでした。イエスキリストの生まれた日ということでお祝いをする訳です。物の本によると新約聖書には、キリストの誕生の話はありますが別に12月24日とは書いてはないそうです。元々、この日は冬至祭として、収穫を祝った日だったそうですが、この日をキリストの誕生ということにし

て協会で祝いはじめたことが始まりだそうです。先週の北RCのクリスマスパーティー、何時ものことながら親睦委員の皆様、大変御苦労様でした。もっとも一番楽しんだのは実は親睦委員の人達だったのかも知れません。今年は斎藤さん、羽賀さんのところから年頃のお嬢さんも二人参加して下さいました。あの年代の娘さんたちは一般に親と一緒に行動することはあまりないと聞いていましたが、斎藤さんも羽賀さんもお嬢さんと一緒に踊っていらっしゃいました。親父と娘が踊っているというのは、側からみても、何かほのぼのとしたものが感じられてなかなかいいものです。2週間前の例会に予告しましたように、後で定款、細則の改正について審議いたします。よろしく願いいたします。皆様、どうぞ良いお年をお迎えください。1月8日の第一例会、また元気でお逢いいたしましょう。

幹事報告： 本間茂男

◇ロータリーレート変更

現行1\$ 130円 → 1\$ 132円

◇三条ローターアクトクラブより会員募集のご案内

◇三条ロイヤルホテルより歳暮を頂戴しました。

三条北クラブ定款・細則一部改正の議決 議長 今井克義

定款・細則一部改正にかかる議案は本例会で定足数を満たし、慎重審議の結果、出席会員全員の賛成を以て決議されました。

追記 定款改正については、さらにRI本部より認可が下りた時点で正式な改正となります。

後半期の例会運営について 羽賀親睦委員長よりの報告（親睦委員会で決めた事）

下半期の1月より例会に少し変化をもたせたいと思う。

- (1) 例会時のテーブルに席番を設ける。親睦委員会席と各BOX委員長席はあらかじめ決めておく。
- (2) 1番テーブルは禁煙席とする。
- (3) クジ引きで席を決める。
- (4) 食後にコーヒーを飲めるように四つのテーブルにコーヒーマーカーを用意し、各自セルフサービスで飲んでもらう。代金は一杯200円。おかわりは100円とする。なお、ビジターのコーヒー代は無料とする。
- (5) ご夫人誕生祝いの花束をグレードアップし、宅配にする。
- (6) 結婚誕生祝い記念品は寄付と引き換えに会長から手渡しで受け取る。
- (7) 受付の仕事を親睦で役割を分担して行うようにする。
- (8) 昼食について。もう少しグレードをあげられないか、ロイヤルさんと交渉したい。

委員会報告：

◇会報委員会

- ・会員及びご夫人から随想や随筆の寄稿をしていただきたくお願い申し上げます。
- ・三条市ふるさと運動推進協議会の件 副会長 佐藤英一様

はチャキチャキの江戸っ子ですが、縁あって三条の人となりました。私は相田さんに大きなショックをうけました。今から8年くらい前のことになりますが、長岡である会合があり、500人程の人が集まりました。その時に広田三枝子が出てきて歌を歌いました。なつかしい1950年～60年代のポップスが次から次へと出てきます。相田さんのとなりのおじさんが「あー、いいなあ。おれも若かったら広田三枝子と踊りたいなあ」と言ったんです。その時、相田さんはこのおじさんの気持ちをかわりになって実現したいと思ったんだそうです。相田さんが私のところへやってきて、「山本さん、いっしょにステージに上がって踊りましょうよ」と言われました。私が「はずかしくてそんなこと出来ない」というと相田さんは、そのままステージに駆け上がって行ってしまいました。実は広田三枝子はその何年か前、ステージでナイフで刺されたことがあったんですね。相田さんがステージにあがると一瞬、ビクッとした顔をしました。でもそこはプロです。にこやかにまた歌います。相田さんがステージに昇った時、会場中がワーッと盛り上がりました。たったひとりでツイスト、ゴーゴー、モンキーダンス、ヒゲサンスとステージ狭しと踊りました。会場はすごくエキサイトしています。その時、私は一緒に上で踊れたら本当に楽しいだろうなと思いました。でも人から変な目で見られると思い、足がすくみ、とうとうステージには行けませんでした。「あの時、踊れたら…」後でずっとそう思っていました。ところが、それから半年たったある日、面白いことがあったんです。ブリヂストンタイヤ主催のパーティーが東京の品川プリンスホテルで開かれ、ガソリンスタンドのおやじさん達が3000人招待され、私も参加しました。名前はよくわかりませんがチャミングな女性ボーカルがステージにあらわれました。歌の合間に、彼女が「上で誰かに踊って欲しいわ」と会場に呼びかけたんです。だれも答える人はいません。「どうしよう…」「ドッキン」「ドッキン」心臓は高鳴ります。「出よう」と瞬間、決心し何も考えずにステージの上に昇り、いきなりツイストを踊り始めました。女性ボーカルが私の目を見てニコリとほほえみ、歌いながらこちらに合わせて踊ってくれるではありませんか。とても幸せな気持ちになってきました。なんだかわからないけど、とにかくメチャクチャに踊りました。会場中がビックリした顔をしてこちらを見ている。本当に楽しい時間でした。あとでいろんな人が感想を言ってくれました。「理解に苦しむ」と言っていた人もいます。多くの人が「やー、見ていて楽しかったよ」とか「すごいねー」とか「若いねー」とか言ってけっこう喜んでいました。そう言われた時、なぜかほんと安心し、「ヤッター」という気持ちになりました。さて、三条に帰って、それからというものは、踊れる曲があれば、ところかまわず踊りまくっています。ただ、人からみるとカッコーのいい踊りではないみたいです。「タコ踊り」とか「山本踊り」なんていわれています。どうもこういった名前をつけられるってことは、私の踊りはあまり尊敬されていないってことなんじゃないでしょうか？うちの女房もカッコーが悪いといってバカにしています。でも、いいんです。私は踊ります。だれに害を与えるわけでもないですし、私は60、70になってもディスコで踊りたいと思います。三条新聞に「老人、ディスコで死す」なんて記事が将来のったら、きっと山本君のことだと思ってください。踊りには若さや青春があると思うんです。先日、北ロータリーの味方先輩と話をしていたら、味方さん